

## 安岐中央小学校で初めての入学式

4月11日(金)市内の各小学校で入学式が行われました。今年度は、市内15の小学校に231人が新一年生として、新たな学校生活をスタートしました。

4校が統合して4月に開校した安岐中央小学校(鶴田幸一校長)で行われた初めての入学式では、40人が入学。担任の先生から、一人ひとり名前を呼ばれ紹介されると、元気よく大きな声で「はい!」と返事をしました。



▲ワクワクドキドキの新入生



▲やさしいことばと歌で新入生を迎える在校生の皆さん

## 国東高校で開校式・入学式

国東農工、国東及び双国高等学校が統合した、国東高校(吉崎正利校長)と双国校(分校)で4月9日(水)、開校式と初めての入学式がそれぞれの現地で行われました。

生徒や保護者ら約1000人が参加した開校式では、波多野順代県教育委員長が開校を宣言。平野昭副知事が「国東高校が魅力ある高校となることを心から祈っています。夢の実現に向け、気持ちを新たに高校生活を送ってください。」と祝辞を述べました。

続いて行われた国東高校の入学式では、吉崎校長が「自分たちが新しい学校をつくるという意識と気概を持ち、国東に新しい風を吹かせてください。」と式辞。波多野順代県教育委員長があいさつ。三浦公県議会議員、野田侃生市長が祝辞。新入生を代表して普通科の国広侑里さん(15)が「新たな伝統を築くため、互いに助け合い、切磋琢磨しながら勉学、部活動に取り組みます」と誓いの言葉を述べました。

この日、普通、園芸ビジネス、工業(メカトロニクス、情報システム)の三科、双国校の総合ビジネス科に231人が入学しました。



▲開校式で校旗を披露する吉崎校長



▲誓いの言葉を述べる国広侑里さん